

# 製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : 非晶性ポリエステル系樹脂板 (サンロイドペットエース)  
会社名 : 住友ベークライト株式会社  
住所 : 栃木県鹿沼市さつき町7番1号  
担当部門 : 鹿沼工場 品質保証部  
電話番号 : 0289-76-2133  
FAX番号 : 0289-76-2135  
緊急連絡電話番号 : 鹿沼工場品質保証部 電話番号:0289-76-2133  
MSDS整理番号 : K017

制定:2008年2月25日

改訂:2009年9月1日

上記連絡先は緊急事態発生の際に安全情報をご提供するものです。  
その他のお問い合わせにつきましてはお受けできませんので、ご購入先へお願い致します。

## 2. 危険有害性の要約

### 最重要危険有害性

人も健康に対する有害な影響 : 有害性は極めて低い  
物理的、化学的危険性 : 通常取り扱いでは危険性は低い。  
特定の危険有害性 : データなし  
GHS分類 : 分類基準に該当しない

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 単一製品  
化学名又は一般名 : 非晶性ポリエステル系樹脂  
成分及び含有量 :

化学名(又は一般名)	化学式	含有量	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
非晶性ポリエステル系樹脂	-	約100%	-	-	25640-14-6

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 裁断時に発生する切り粉や熱加工時の加熱により発生するガス等を多量に吸入した場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 水でよく洗う。高温の溶融物からの発生ガスが付着した場合は、石鹼水でよく洗う。溶融樹脂の場合は、直ちに清浄な水で冷やし医師の診断を受ける。皮膚上に固まった樹脂は無理に剥がさない。  
目に入った場合 : 裁断時に発生する切り粉等が目に入った場合は、眼球に傷が付かないように洗い流し、異常があれば医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄する。可能であれば吐き出させ、異常があれば医師の診断を受ける。  
応急処置をする者の保護 : 特に必要としない

## 5. 火災の措置

消火剤 : 水、粉末、泡消火器を用いる。  
使ってはならない消火剤 : 特になし  
火災時の特定危険有害性 : 不完全燃焼すると一酸化炭素等の有害ガスが発生する恐れがあるため、消火作業の際は、煙を吸入しないように注意する。  
特有の消火方法 : 消火作業は可能な限り風上から行う。  
消火を行う者の保護 : 燃焼により一酸化炭素等が発生するので呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 通常は特に必要としないが、保護メガネを着用するのが望ましい。  
保護具及び緊急時措置 : 保護メガネ、空気呼吸器を着用し、消火作業にあたる。  
環境に対する注意事項 : 飛散物の再飛散防止の処置をとり、排水溝、川への流入を防止する。  
封じ込め及び浄化の方法 : 封じ込め - 飛散したものを集めて空容器に回収する。  
浄化(中和) - 通常は特に必要としない。

## 7. 取り扱いおよび保管上の注意

### 取り扱い

#### 技術的対策

: 適用法令に基づき管理された使用条件下では、保護具以外の特別な予防策を必要としない。機械加工(切断、サンディングなど)、粉碎などで発生する粉塵は、静電気や電気スパークなどで粉塵爆発を起こすことがあるので、堆積しないよう清掃に心掛ける。

#### 安全取扱い注意事項

: 火気を近づけない。

### 保管

#### 適切な保管条件

: 酸化剤との接触を避ける。直射日光の当たらない場所で、熱源、発火源から離れた場所に保管する。静電気災害を防止する対策をとる。

#### 安全な容器包装材料

: 通常は特に必要としない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理濃度

: 設定されていない。

### 許容濃度

: 日本産業衛生学会、ACGIH共に設定されていない。

### 保護具

#### 呼吸器の保護具

: 樹脂製品の機械加工、サンディングなど粉塵の発生する作業の時には、防塵マスクを着用する。発生ガス、フュームの濃度が高い場所で作業する場合は、有機ガス用マスクを着用する。

#### 手の保護具

: 板を扱うときには特に必要ないが、溶融樹脂を取り扱うときには断熱性の良い手袋を使用する。

#### 目の保護具

: 樹脂製品の機械加工、サンディングなど粉塵の発生する作業の時には、樹脂製の保護眼鏡を着用する。

#### 皮膚及び身体の保護具

: 通常の作業着でよいが、溶融樹脂を取り扱う場合は長袖の作業着を着用する。

## 9. 物理的および化学的性質

### 外観

#### 物理的状態

: 固体

#### 形状

: 板状

#### 色

: クリア・他

### 臭い

: なし

### pH

: 該当しない

### 融点

: 100 以上

### 沸点、初留点及び沸騰範囲

: 該当しない

### 引火点

: なし

### 発火点

: 454

### 比重

: 1.0以上

### 溶解度

: 水には不溶。

### n-オクタノール/水分配係数

: 該当しない

### 自然発火温度

: 常温では発火しない

## 10. 安定性及び反応性

### 安定性

: 一般的な貯蔵・取り扱いにおいては安定で反応性はない。強い酸化剤に反応することがある。

### 危険有害反応可能性

: 常温においては安定である。

### 爆発限界

: 該当しない

### 粉塵爆発性

: あり

### 避けるべき条件

: 特になし

### 混触危険物質

: 特になし

### 危険有害な分解生成物

: 特になし

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

: 経口LD50(ラット) > 3200mg/kg  
経口LD50(マウス) > 3200mg/kg  
経皮LD50 > 1000mg/kg

### 皮膚刺激性(モルモット)

: 軽微

### 皮膚への反復投与(モルモット)

: 刺激なし

### 皮膚感作性(モルモット)

: なし

### 眼刺激性(ラビット)

: 軽微

### 亜急性毒性(11日 雄ラット)

: 無毒性量=730mg/kg/day(最高濃度で試験)

## 12. 環境影響情報

**概略** 下記の環境情報は、本品の出荷中、事故により漏出した緊急事態での対策である。本品を下水や公共の污水处理施設に排出する事を目的としたものではない

**要約** 本品の調査データから次の環境影響が推察される。生化学的酸素要求量は低く、水生生態系にて酸素欠乏を起す可能性はほとんどない。水生生物へ影響を及ぼす可能性は低い。特定の植物の発生または早期の成長へ影響を及ぼす可能性は低い。本品を多量の水中に排出しても、直接的もしくは間接的であっても環境に大きな影響を与える心配はないと考える。

### 急性水生影響データ

96h LC-50(ファッドヘッドミノー) > 100mg/L (最高濃度でテスト)

96h LC-50(ミジンコ) > 100mg/L (最高濃度でテスト)

96h LC-50(ヨーロッパミズヒラマキガイ) > 100mg/L (最高濃度でテスト)

96h LC-50(ミズ) > 100mg/L (最高濃度でテスト)

### 一週間の植物発芽状況 : 最大無作用量

ホソムギ : > 100mg/L (最高濃度でテスト)

ラディッシュ : > 100mg/L (最高濃度でテスト)

レタス : > 100mg/L (最高濃度でテスト)

### 一週間の植物苗木影響 : 最大無作用量

ホソムギ : > 100mg/L (最高濃度でテスト)

ラディッシュ : > 100mg/L (最高濃度でテスト)

レタス : > 100mg/L (最高濃度でテスト)

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(廃掃法)の産業廃棄物、廃プラスチック類に該当する。廃掃法に従い、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方自治体が処理を行っている場合には、その自治体に依頼して処理する。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規則

IMDG(国際海上危険物規則)コード : 該当しない

ICAO-TI(国際民間航空機関技術指針) : 該当しない

国内規則 : 輸送に関する国内法規制に該当しない

### 輸送の特定の安全対策及び条件

: 直接、日光や風雨にさらされないようにカバーをする。包装が破れないように、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法) : 該当しない

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

消防法 : 指定可燃物(3000kg以上)

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

## 16. その他の情報

本MSDSは非晶性ポリエステル系樹脂板(サンロイドペットエース)の次のグレードに対して適用される。

EPG・・・・ : 色調を意味する3~4桁の数字が入る

: マスキングを意味する1桁のアルファベットが入る、または無し

部分に「WP」、「WC」と記載の場合は「K041 ペットエースGAG」のMSDSを参照のこと。

### 記載内容の取り扱い

「知見なし」とは、一般的に有害性はないと考えられていますが、現時点ではデータ等を持ち合わせていないことを意味します。

上記の情報は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特別な取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、御利用下さい。なお、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。